



聖ペトロ・聖パウロ

カトリック延岡教会 令和3年8月

ST.Peter & ST.Paul Nobeoka Catholic Church 〒882-0825 宮崎県延岡市須崎町4-3

☎0982-32-6501◇FAX0982-20-4640◇HPwww.nobeoka-catholic.com No38

延岡教会年間目標「福音宣教に向けて心を尽くしましょう。」

使徒的書簡「父の心で」を味わいましょう！

聖ヨセフが普遍教会の保護者とされた宣言百五十周年を記念して、教皇フランシスコより使徒的書簡「父の心で」が出されました。そこで、教会報において信徒の皆様と一緒に、「父の心で」において述べられている教皇フランシスコの思いを共有していきたいと思えます。

1. 愛される父

聖ヨセフの父性が表れたのは、イエス様の受肉による贖いの業への奉仕として、自分の人生を与え尽くしたときでした。神様が人間の救い



のために私たちの世界に介入された時に協力を求められたヨセフの召命は、全身全霊を持ってマリア様とイエス様を愛し守ることでした。この聖ヨセフの霊性は、教会における崇敬の対象となり、聖人たちはヨセフを「執り成し手」として深い信頼を寄せました。また、水曜日は聖ヨセフへ特別な祈りが捧げられる日にもなりました。

2. じっくり心むの父

イエス様は「知恵が増し、背丈も伸び、神と人々とに愛され」(ルカ2:52)ました。聖ヨセフもイエス様を愛(じっくり)しました方でした。神様は私たち人間の救いにあたって、人間の弱さを深い優しさ(救いの営み)を示されました。実際に神様は人間の弱さやもろさに対して非難ではなく、私たちが抱き、支え、赦されました。このことを身をもって体験された聖ヨセフは、神

の御旨にすべてを委ねる信仰によって、神様のいつくしむ心を心として生きた方であったと言えます。



3. 従順な心の父

聖ヨセフは、理解しがたいマリアの懐胎を受け、マリアを非難せず縁を切ろうとしました。聖ヨセフの人柄を示してくれる行動ですが、一層聖ヨセフの人となりを示す行動を更に取りました。それは、天使を通して示された神の計画に参加する事によって周りの人々から受けるであろう非難を、また、マリアと聖霊による子を生涯に渡って支える役割を受諾するという従順さでした。聖ヨセフのこの従順さは、神に対する信頼からなる行動です。自分が中心ではなく、神を第一とする人生を歩まれる人そのものでした。

4. 受け入れる心の父

律法に基づいた社会に在中で、天使の言葉を信頼し、マリアとその子を条件なしに受け入れた聖ヨセフは、高潔な方と言えます。出来事のすべてが知らされていない中、聖ヨセフの霊的生活は、出来事の意味を明らかにする道ではなく、受け入れる道を示しています。受け入れる心は、聖霊の実りである剛毅の賜物を顕現しています。「恐れるな」(マタイ1:20)の言葉に従った聖ヨセフの信仰は、理解を超えた現実を受け入れることで隠された意味を獲得する事になります。

(次月号に続きます)

ミサの案内

主 日	平 日
18時30分～(土曜日):延岡教会 6時20分～(日曜日) :聖心ウルスラ修道院聖堂 9時30分～(日曜日):延岡教会	6時20分～ :聖心ウルスラ修道院聖堂

◎お知らせ

1. 聖歌の練習について

毎週木曜日、午後1時半から3時まで、信徒会館において聖歌の練習を行う事となりました。参加は自由ですので、どうぞ交流も含めてご参加ください。具体的な開始日程などは、改めてお知らせ致します。

2. 追悼ミサ(納骨堂安置者)について

8月15日(日)のミサは、納骨堂に安置されている方々、また、他に申し込まれた亡くなられた方々の永遠の安らぎの意向で捧げられます。

3. 教会学校について

教会学校が9月5日(日)から始まります。ミサ後、信徒会館において行われますので、お集まりください。(この日は役員会があり、場所変更もあります。)

4. 勉強会について

8月の勉強会(山下神父様担当聖書講座、また、水曜日と土曜日の勉強会)はお休みとなります。

◎典礼

1. 8月6日から15日は、「日本カトリック平和旬間」にあたります。

◎行事

1. 「中高生平和学習」(8月9日)は、コロナウイルス感染対策のため中止となりました。

2. 明野納骨堂ミサ(8月13日)も、上記の理由で中止となりました。